

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

公表日：令和5年2月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			東京都指定により、教室の広さは児童1名に対し4㎡と定められている。当事業所は87㎡あり、基準は満たしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員数は、児童10名に対し職員2名が基準として定められている。専門性についても、全職員有資格者となっている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			入口から療育室、トイレ等までほぼ段差のない構造になっている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			朝のミーティング時に、当日の療育内容打ち合わせや昨日の振り返りを行っている。又改善点等が見受けられた際はできる限り早急に改善するよう心がけている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート実施及び集計後、保護者の意向に対してミーティング等を利用し業務改善に繋げている。又、保護者に対する回答もアンケート結果公表時に行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにおいて、公表及び保護者への回答も行っている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は行っていないがグループ内での指摘等は随時実施し、改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修や内部研修を定期的に行っている。
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画及びアセスメントの更新を約半年に1回行っている。ニーズや課題に変更が生じた際は半年を待たず更新する場合がある。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			約半年に1度のモニタリング時にもアセスメント内容の更新を保護者にうかがっている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			朝のミーティングを利用しその日のプログラムや一定期間のプログラム等を立案、検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			方向性の話はしている。かたよった意見にならないように気を付けている。 季節の行事、社会的な課題、利用者の状況等、様々な情報を活用し固定化しないように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			時間、時期、期間に注目し、その時々にしかなかった課題や活動を提供するように努めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者の来室時間に合わせ、個別活動、小集団、集団活動等を工夫している。又、不登校児童等、利用者の状況によっては利用時間等も工夫している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝のミーティングは行っているが、大まかな役割分担は意識しつつも、臨機応変に対応する必要があると思っている。 当日朝のミーティングを利用し打ち合わせや振り返り、改善点の掘り起こしを行っている。	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間で情報の共有や支援の振り返りを随時行っている。又、翌日朝のミーティング時に情報等の補填を行う場合もある。 連絡事項等は随時行っているが支援の振り返りに関しては翌日行う時がほとんどである。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			一日の様子や活動日誌において正しく記録をとっている。一日の様子に関してはHUGにて確認をしてもらっている。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			約半年に一度モニタリングを実施してる。必要性に応じて随時の修正も行う場合がある。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			社会の変化や利用者を取りまく様々な変化にも対応できるよう工夫や応用も心がけている。
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			どの職員も対応できるよう、日々の情報共有、情報内容の統一化に努めている。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校と直接行っていないが希望等があれば学校と連携をとる対応をしている。送迎時に時間の変更とが出そうな際には、学校へ連絡している。
	⑯	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	対象児童なし。 受け入れていない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			姉妹教室の発達支援事業所と、きめ細やかな情報共有及び相互理解に努めている。 就学してから時間が経過しており(学年があがっており)、就学前の関係機関と情報共有はほぼないがグループ内においては情報共有している。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現段階で移行した利用者はいない。 現在、対象児童なし。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			定期的な情報共有を行っている。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ禍の為、令和4年度は行っていない。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			ネットワーク会議に定期的に参加している。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			HUGを利用し一日の様子をお伝えしている。 又、半年に一度のモニタリング時やお電話での連絡やご相談、問い合わせ時にも情報共有を行い、共通理解に努めている。 全員の保護者と共通理解できるよう心がけている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			相談支援及びグループ相談支援を利用し対応方法や困り感軽減へのアドバイス、提案等の支援を行っている。
護者	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書及び利用説明書の読み合わせを行っている。

への説明責任	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		対面、電話、メール、HUGのコメント等、様々なツールを利用する事で相談しやすい環境整備をしている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		令和4年度は夏期、冬期と2回の保護者会の開催やグループ相談支援を開催し、保護者同士の連携を支援している。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		事業所内だけではなく、姉妹教室合わせて行っている全体ミーティング時に内容及び対応体制について情報共有を行っている。苦情があった際は迅速かつ適切な対応を心がけている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		HUG、Facebook、Instagramを利用した定期的な情報発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付き書庫に施錠し管理している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		児童とは何でも言える関係性を築き、意思疎通に努めている。又保護者に対してはHUGでの情報伝達も活用している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナ禍の為、令和4年度は行っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各マニュアルを策定し保管している。避難場所等、教室内に掲示し周知を図っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回以上の避難訓練を行っている。随時、見直しをしている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修及び内部研修を定期的に行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		保護者に対し十分に説明を行った上で同意書を取り交わしている。個別支援計画書にもその旨を記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師による指示書はないがアセスメントシートに記載後保護者に確認の元対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		記録をとり、朝のミーティング時や療育後等に共有している。又、姉妹教室の事例に関しても共有できるシステムを構築中。